

三原市立宮浦中学校第3学年 英語科学習指導案

単元名 : Lesson2 Finland-Living with Forests

指導者：三原市立宮浦中学校 小林あかね

- 1 日 時 : 平成27年5月20日(水) 第5校時
2 場 所 : はつらつ2教室
3 学年・学級 : 第3学年1組(18名)
4 単元名 : Lesson2 Finland-Living with Forests

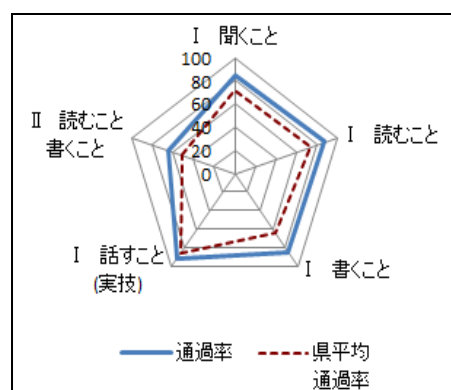
(1) 単元観

この単元は、外国からのゲストの自己紹介、インタビュー、紹介記事が取り上げられており、文法事項としては、主に現在完了形(継続用法)を学習することができる。新学習指導要領において「まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること」、「与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」という項目が新たに追加されており、難易度の高いものではあるが、重点的に指導すべき項目である。この観点からすると、今回のインタビュー映像を見て内容を理解する活動は、内容に一貫性があり、視覚的にも理解がしやすいため、題材として適したものだと考えられる。またその映像をもとに、自分たちでインタビュー映像を作ることで、比較的長い文を作成する練習にすることもできる。撮影を行う際に、「絵や実物を示して聞き手の理解を容易にするなどの工夫をさせる」ことも重要となるので、映像という視覚的支援が考えられやすい状況の中で、生徒たちがどうしたら相手に分かりやすい映像になるのか考えることもできる単元である。

教科書の内容としてはフィンランドについて取り上げられており、生徒にとっては身近なものではないため、テーマとしては少し難易度の高いものである。しかし、そのフィンランドの紹介文を参考にし、自国の紹介をする文に書き換えることで、身近なものとなるため取り組みやすくなり、自国についてより詳しい知識を蓄えることができる。表現は、現在完了形(継続用法)の肯定文が多く含まれている。そのため、古くから日本にある伝統文化の説明することや、他国の文化についての説明についての情報を聞き取ることにも適した単元である。

(2) 生徒観(調査結果からみる課題)

3年1組には34名の生徒が在籍しているが、そのうちの18名が発展コースの生徒である。この生徒たちは、学力が高く、ペアやグループの活動にも非常に積極的である。昨年6月に実施した「基礎・基本」定着状況調査では、県の平均通過率を13.5%上回ることができ、「話すこと」に関しては、全ての問いに対して85%以上の通過率でかなり定着していることが分かるので「簡単なスピーチをする」といった活動は、それほど難易度の高くないものだと考えられる。「読むこと書くこと」は県平均も低く、どの中学生も苦手になっている分野であることが分かる。ただ「書くこと」は県平均を大きく上回っているため、読んだ情報を整理する力がもう少し必要であると分かる。次いで低い項目は「聞くこと」である。日ごろから「まとまりのある英語を聞く」機会を設けて指導していくべき生徒たちである。



(3) 指導観 (指導改善のポイント)

授業の進め方としては、第1次で現在完了形 (継続用法) の肯定文と教科書 Part1, 第2次で現在完了形 (継続用法) の疑問文と Part2 の導入・理解をしている。本文の音読練習の際には、暗唱はもちろんアレンジをしてペアで発表させるという活動を取り入れている。そして第3次では、この単元で学習した文法事項を用いて、インタビュー原稿の作成、映像の収録を行う。

本時の指導にあたっては、今回の文法事項を用いたインタビュー映像を観て内容を理解し、そのインタビューを参考にして、インタビュー原稿を書く、というゴールにつなげていきたい。映像を観て内容を理解することで、どんな映像が見る人にとって分かりやすいものなのかを思考することができる。教科書では、ラジオ番組でのインタビューを聞くリスニング問題があるが、映像がある方が、視覚的に理解しやすくなり、リスニングが苦手な生徒にも理解しやすくと考える。観た映像を例にし、自分たちの持っている知識や、その場で調べた内容をもとにインタビュー原稿を書くことで、生徒たちの思考力・表現力を高めていきたい。インタビュー原稿を書くときには、内容を日本の伝統文化に関する特技を持った人へのインタビューに限定し、そのインタビューが日本の伝統文化の紹介となるような内容にする。そのインタビューの映像を、この2学期から新しく来るALTに見せることで、日本についてよく知ってもらおうという目的意識を明確に持たせていきたい。

5 単元の目標と評価規準

単元の目標

○日本の歴史ある伝統文化について理解し、英語で説明することができる。

単元の評価基準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
①間違ふことを恐れずに積極的に活動に参加している。	①インタビュー映像の内容を、現在完了形 (継続用法) を用いて表現することができる。	①紹介記事を読んで、その内容を読み取ることができる。 ②インタビュー映像を観て、その内容を理解することができる。	①現在完了形 (継続用法) に関する知識を身に付けている。 ②日本とフィンランドの自然や文化の違いを理解する。

6 指導と評価の計画

全8時間 (本時は7/8)

次	学習内容 (時数)	主な学習内容				評価方法	
		関	表	理	知		
1	・現在完了形 (継続用法) 肯定文 ・Part1 課題の設定 情報の収集 (2)	○			◎	ア①間違ふことを恐れずに積極的に活動に参加している。 エ①現在完了形 (継続用法) に関する知識を身に付けている。	活動の観察 ワークシート 後日テスト

2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形（継続用法）疑問文 ・Part2 情報の収集 <p>(2)</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> ア①間違ふことを恐れずに積極的に活動に参加している。 エ①現在完了形（継続用法）に関する知識を身に着けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の観察 ワークシート 後日テスト
3	<ul style="list-style-type: none"> ・USE Read/ Listen/ Speak 整理・分析 情報の収集 まとめ・創造・表現 ふりかえり <p>(本時 3/4)</p>			◎	<ul style="list-style-type: none"> ウ①紹介記事を読んで、その内容を読み取ることができる。 エ②日本とフィンランドの自然や文化の違いを理解している。 ウ②インタビュー映像を観て、その内容を理解している。 エ①インタビュー映像の内容を、現在完了形（継続用法）を用いて表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の観察 発表 ワークシート 後日テスト

7 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

○日本の伝統あるものについて、詳しい知識を持っていないという課題意識を持ち、自分たちで調べ、予備知識のない相手に対して、分かりやすく内容を伝えるためにはどうすべきかを考えて、表現する能力。

8 本時の展開

(1) 本時の目標

日本の伝統文化に関する特技を持つ人へのインタビュー原稿を書くことができる。

(2) 観点別評価規準

◎インタビュー映像を観て、その内容を理解している。【ウ②】



○インタビュー映像の内容を、現在完了形（継続用法）を用いて表現している。【エ①】

評価方法：活動の観察，ワークシート

(3) 準備物

教科書，ワークシート，TV，ipad，ipod

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項及び評価 (■) (努力を要する生徒への指導の手立て◆)
導入	<p>○歌を歌う。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">習得確認</p> <p>○基本文練習をする。 ・方法を変えながら、何回も練習をする。</p> <p>○現在完了形（継続用法）の復習をする。 ・ワークシートを使ってペアで Have you ~?の口頭練習をする。</p>	<p>【言語活動】</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">話す活動</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現在完了形の疑問文やその応答を正しく使う。</p> <p>◆英文が正しく言えているか、机間指導で確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">【本時の目標】日本の伝統文化に関する特技を持つ人へのインタビュー原稿を書く。</p>
展開	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">個人思考</p> <p>○ALT の作ったニュースのビデオを観る。</p> <p>news) JTE) Hello, everyone. This is your reporter, Akane. Today, we welcome Shobe Bryant to our show. As you know, he is a famous professional basketball player. Welcome, Shobe. ALT) Thank you. I'm glad to be here. J) I want to know about professional basketball. Basketball was born in America, wasn't it? A) Yes. American people have played basketball since 1891. It became a popular sport. I love it. J) How long have you loved basketball? A) I've loved basketball since I saw it for the first time. I've lived in California for 28 years. California has a lot of NBA teams. J) How long have you played on your team? A) I have played basketball as a member of the team since 2000. My team has won many games since last month. I have always practiced to be a better player. All members have also tried like me. J) Wow. That's a good story. Thank you.</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">整理・分析</p> <p>○内容を全体で確認し、インタビューの内容にどんな表現を使うと良いのか確認する。</p> <p style="text-align: center;"></p>	<p>◆あらかじめ聞くポイントを整理しておき、要点が聞き取りやすくなるようにしておく。</p> <p>◆音声だけでなく映像を観ることで、視覚的にも内容を理解できるようにする。</p> <p>■インタビュー映像を観て、その内容を理解している。(ワークシート、活動の観察)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">古くからある, ずっと続けている →現在完了形が使える。</p>

	<p>集団思考</p> <p>○ニュース原稿を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビュアーとその伝統文化を紹介する人という2つで役割分担する。 <p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで日本の伝統文化について ipad で調べる。 <p>まとめ・創造・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた情報をもとに、ビデオで観た ALT のニュースを参考にしてニュース原稿を作成する。 <p style="text-align: center;">自己決定</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 柔道, 剣道, すもう 習字, 盆踊り, 着物 茶道, 華道, 花火など </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 日本の伝統文化についてのインタビュー原稿を書く。 </div> <p>書く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのペアで題材が同じにならないようにする。 ◆ワークシートの例を参考に書かせる。 ■インタビュー映像の内容を、現在完了形（継続用法）を用いて表現している。（ワークシート）
<p>ま と め</p>	<p>○自己評価</p> <p>○宿題の提示</p>	